書いてみよう

年　組　名前

秋田県の人口は、昨年90万人を割ったと発表されました。秋田県ではこの一年間で、県外からの転入者よりも、秋田県から県外に転出する人の方が2731人多いという調査結果もあります。

あなたは、秋田県に住むことについて、どのように考えますか。下の【条件】に合わせて考えを書きましょう。

記事A　秋田市は「住みたい田舎」

宝島社（東京）の月刊誌「田舎暮らしの本」2月号で発表された「2025年版第13回住みたい田舎ベストランキング」で、秋田市が人口20万人以上の区分（33自治体）において若者世代・単身者部門の1位に3年連続で選ばれた。

秋田市は、23年版で「総合」のほか「若者・単身者」と「シニア」の3部門で1位になっており、近年、高評価を続けている。

宝島社は秋田市について、IT関連や再生可能エネルギーに関する新規誘致企業などが増えていることに着目。地域経済が活性化され、雇用を創出している点を魅力の一つに挙げた。

また、交通インフラが整い若者にとって住みやすいと評価。アートや映画、アニメなどのカルチャーに対してクリエーターが育ちやすい環境下にあるとした。子育て支援なども充実しているとし、「若者や子育て世代に好まれるまちづくりを目指している点が素晴らしい」と分析した。

秋田魁新報2025年1月14日付より。記事は手直ししています。

記事B　10年後、秋田市に住んでいる？

10年後、秋田市に住んでいますか―。秋田市で「二十歳のつどい」が開かれた12日、会場となったCNAアリーナで秋田魁新報が出席者156人にアンケートを取ったところ、「いいえ」と答えた人が「はい」と答えた人を20人上回る結果となった。

「いいえ」を選んだ理由で最も多く聞かれたのが、首都圏など都市部に比べて就職の選択肢が少ないことだった。

若者が集い、楽しめる場所が市内に少ないことを理由に挙げる人も一定数いた。

市内の交通アクセスや利便性に難があるとの意見も聞かれた。

一方、「はい」と答えた人は、古里への愛着や愛情を理由に挙げる人が多かった。

秋田魁新報2025年1月17日付より。記事は手直ししています。

題名

100字

120字

【条　件】

- 題名を付けること。
- 考えを支える理由を入れること。
- 百字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。
- ◆の印から書き始め、改行をしないで続けて書くこと。

出題・監修：小松尚子（元秋田県教育専門監）